

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	外部より健康管理されたメニューの食材が届くことで、ご利用者の希望にあった食事の提供が柔軟に行えていない	健康面だけにとらわれることなく、利用者の意向に沿って、たまには自由に食べたいものを食べていただく。	以前はメニューが決まって居なかったときは、たこ焼きやお好み焼きなど希望に沿って行っていたので、積極的に利用者の希望を聞いてメニューを考える日を設ける。	3ヶ月
2	49	感染症や季節、ご利用者様の意向など外出が困難な事情ばかりに目が向き、外出よりも安全ばかりを重視しがち	日々の利用者の様子、業務内容と照らし合わせながら、臨機応変に天候や気候にあわせて柔軟な外出を行っていく。	日直がその日のスケジュールを確認し、天候や気候を確認し、小規模でも構わないので、積極的に外出を取り入れていく。	3ヶ月
3	52 54	生活の機能性を重視して、利用者の生活の場であることの意識がまだまだ足りないような気がする。	ベランダのお花や壁に飾る絵など、日頃立ち止まってみないと気がつかないような所にも気を配り、心落ち着く空間を作っていく。	ベランダの空いた空間に、利用者の目線にあった棚を作成し、お花を飾る。壁にもピクチャーレールを設置し、様々な絵などを飾れるようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。